

PDA 検出器 S 4345 / S 4350

PDA 検出器 S 4345 及び S 4350 は、分析から分取まで対応可能なフォトダイオードアレイ (PDA) 検出器です。2 ランプ (D2 + W) 設計は、190~720 nm (256 ダイオードの場合) または 190~1015 nm (1024 ダイオードの場合) の波長範囲で、ベースラインノイズが小さくなっています。測定セルは簡単に交換でき、ランプは機器の筐体の側面から交換できます。



4 波長検出

4 つの異なる波長で同時にクロマトグラムを測定します。分析する物質ごとに最適な波長を選択できます。

フラクションコレクターへの利用

24V電磁弁にて制御。ピークの検出レベルは、ピーク開始と終了に対して自由にプログラムでき、フラクションコレクターでの分取の精度を高めます。

オプション - アナログ出力

オプションで A/D コンバーターによる 4 チャンネルアナログ出力が利用できます。あらゆるデータ収集ソフトウェアで使用が可能です。

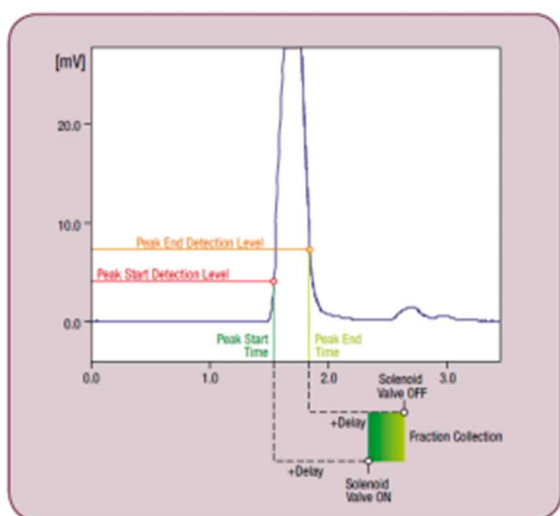


図 8: S 4345 / S 4350 ピーク検出

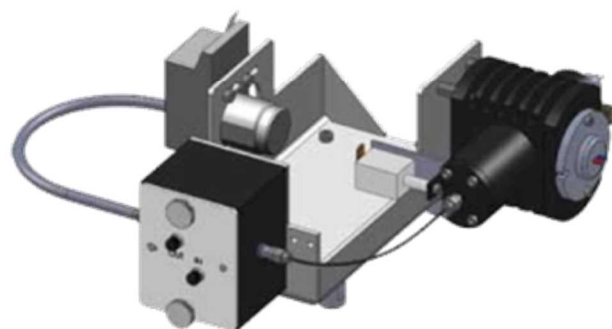


図 9: 光学モジュール S 4345 (256 ダイオード)

技術仕様*

接液部材質:	SUS-316 / PEEK*、テフロン、石英ガラス
ベースラインノイズ:	$\pm 1 \times 10^{-5}$ AU (240 nm、時定数 1 秒のとき)
ベースラインドリフト:	$< 3 \times 10^{-4}$ AU/h
ダイオード数:	256 または 1024
波長範囲:	190~720 nm または 190~1015 nm
波長精度:	0.5 nm (256 ダイオード)、0.3 nm (1024 ダイオード)
平均ピクセルピッチ:	2.2 nm (256 ダイオード)、0.8 nm (1024 ダイオード)
解像度:	7 nm (256 ダイオード)、3 nm (1024 ダイオード)
直線性:	> 2.0 AU
光源:	重水素ランプ、タングステンランプ
波長プログラム:	プログラム可能 10 段階
アナログ出力:	(オプション:4×1 V)
データレート:	1~100 Hz
制御機能:	+24 V ソレノイドバルブ出力を備えた内部ピーク検出器
サイズ:	S 4345 310(W)×165(H)×478(D) mm S 4350 396(W)×165(H)×478(D) mm
電源:	100~250 V (47~63 Hz)

製品情報

S 4345 / S 4350 PDA 検出器

商品番号:	説明:
55-S 000162	PDA 検出器 S4350 256 ダイオード
55-S 000163	PDA 検出器 S4350 1024 ダイオード
55-S 000164	PDA 検出器 S4345 256 ダイオード
55-S 000165	PDA 検出器 S4345 1024 ダイオード
55-S 000169	S 4345 / S 4350 フローセル、分析用、SUS-316
55-S 000517	S 4345 / S 4350 フローセル、分析用、PEEK オプション:4 チャンネルアナログ出力

S 4345 / S 4350 PDA 検出器 スペアパーツ

商品番号:	説明:
55-S 000279	タングステンランプ
55-S 000280	重水素ランプ